

# 申込書記入例

記入には全て黒インク又は黒ボールペンを用い、間違いのないようにハッキリと丁寧に、楷書で書いてください。数字は算用数字とします。記入に必要なコードは、ホームページに掲載しているコード表を参照してください。なお、この受験申込書は、電算処理するので絶対に折り曲げたり、汚したりしないでください。

## 「試験の職種」

受験しようとする試験の職種名とそのコード（コード表1）を記入してください。  
 なお、高等学校卒業程度「事務」申込者で、第2志望及び第3志望の職種を希望しない場合は、「なし」と記入してください。

## 「現住所」

現在実際に住んでいる住所を記入してください。（62～63）の欄には都道府県コード（コード表2）を、（64～66）の欄には市区町村コード（コード表3）を記入してください。  
 県外又は外国の場合は、市区町村コードを記入しないでください。

## 「試験地」

仙台を選択し、「1」を記入してください。  
 「2」の東京及び「3」の大阪は選択できません。

# 宮城県職員採用試験受験申込書

宮城県人事委員会

## 「氏名」

上欄にカタカナ、下欄に漢字で記入してください。カタカナは氏と名の間を1字あけ、濁点（・）、半濁点（゜）は1字として、左端から記入してください。

## 「必ず連絡できる場所」

急ぎの連絡をする場合がありますので、必ず本人に連絡できる電話番号を記入してください。

## 「学歴」

「最終」の欄には、既に卒業（修了）又は採用時期までに卒業（修了）見込みの学歴のみ記入してください。  
 「上記の前」の欄には、中学校及び小学校の学歴は除いて記入してください。最終の学校については、（67～71）の欄に学校コード（コード表4）、（72～73）の欄に学部・学科のコード（コード表5）、（74）・（75）の欄に学歴、卒業・卒業見込み等の区分コード（コード表6、7）を記入してください。

## 「資格・免許」

記入しないでください。

試験の種類 私は次の試験を受験したいので、申し込みます。（受験したい試験のアルファベットを○で囲み、(1)にも記入すること。） A 大学卒業程度 B 短期大学卒業程度 C 高等学校卒業程度 就職水河期世代	試験の職種 第1志望 (2~4) 警察事務 第2志望 (5~7) 学校事務 第3志望 (8~10) 一般事務	性別 1 男 2 女 S 昭和 H 平成	生年月日 (47~53) 年 月 日	国籍 日本国籍の人は <input checked="" type="checkbox"/> してください。
氏名(漢字) 宮城 一平	郵便番号 980-8570	都道府県 04	市区町村 101	現住所 宮城県仙台市青葉区本町三丁目8番1号 コーポ0000号室
学歴(最終) 宮城県〇〇高等学校	学部・学科・専攻 普通科	在学期間 平成31年4月から 令和4年3月まで	学歴、卒業・卒業見込み等の区分 <input checked="" type="checkbox"/> 卒業(修了) (74) (75) <input type="checkbox"/> 卒業見込み(修了見込み) 51	
資格・免許 取得(見込み)年月 <input type="checkbox"/> 取得済 <input type="checkbox"/> 取得見込み	職歴(通学しながらのアルバイトは除き、3か月以上続けた仕事について記入してください。) 勤務先 〇〇百貨店	職務内容 接客・事務	所在地 宮城県仙台市青葉区〇〇町〇〇	在職期間 令和4年4月から 令和5年3月まで

私は、試験案内に掲げてある受験資格を全て満たしており、また、この受験申込書に記入した内容は全て事実と相違ありません。

令和5年 8月 16日

氏名(自署) 宮城 一平

(注) 電算処理するので、絶対に折り曲げたり、汚したりしないでください。

(注) 宮城県職員採用試験情報トップページに掲載する「申込書記入例」及び「コード表」を必ず確認の上、宮城県職員採用試験の受験申込みは、原則として電子申請として行います。郵送等(本申込書)による申込みを行(〇〇〇〇のため)

## 「氏名(自署)」

記入年月日を記入し、氏名を必ず自署してください。

## 「在学期間」

留年期間等も含む、実際の在学年数を記入してください。

(さしこぼしはしないでください)